

# 春の大掃除

## スプリングクリーニングで おうちをリフレッシュ!



大掃除と言えば、日本では年末にするのが一般的ですが、寒い・冷たい・楽しくない…と、あまり効率がよいとは言えません。欧米では春に行う「スプリングクリーニング」が習慣となっていて、気候がよく作業がはかどること、寒いと固まりやすい油汚れが気温が上がることで落ちやすくなること、空気が乾燥して家の中に外気を通せること、梅雨の前に行うことでカビ予防になることなど、たくさんメリットがあります。まずは、お家の顔といわれる玄関や窓を掃除してみましょう。



教えてくれた人

アズマ工業 (株)  
ホームクリーニング事業部  
山田 電王 さん

教えて！  
山田さん



### 玄関編

準備

靴や置物、傘立てなど、玄関にあるものを全て別の場所に移動しておきます。

#### 1 天井

静電気ではこりをからめ取るようなモップ(★)を使って、ほこりを取ります。はたきでもよいのですがほこりが舞うため、このようなモップをお勧めしています。



#### 3 たたき

ほうきではこりや砂を取り除きます。いきなり水を撒くとほこりや砂が固まってしまう、取りにくくなってしまいます。次に水で流します(水拭きでも)。泥汚れや黒ずみは、薄めた中性洗剤や重曹水を撒いてしばらく置いてから水で流します。乾く前に1度確認して、まだ汚れが取れないようなら追加するようにしてください。



#### 2 壁・ドア・靴箱

薄めた中性洗剤や重曹水を雑巾に付けて拭きます。靴箱の匂いが気になる場合は、薄めた酸素系漂白剤やアルコールで拭き、よく乾燥させます。



#### 4 外回り

最後に外回りです。ドアの外側やその周りの外壁は、水をかけながら雑巾でこすります。

### ◎投稿で集まった組合員さんのお掃除アイデアを紹介します

玄関は自分の靴を一足しか出さないようにして、後は靴箱にしまうことを心がけています。  
(十日町市 雪国まりんさん)

使い古したタオル、靴下、子どもの下着をストックしているの、それを使って玄関を上から下に向かって拭きます。最後はたたきを拭いてゴミ箱へ。  
(新潟市東区 えいえいおーさん)



玄関掃除ですが、ほうきで掃いた後に「セスキ炭酸ソーダ」などを使用するときれいになりますし、簡単です。  
(胎内市 ももアイスさん)



お掃除苦手なのでアイデアはありませんが、靴を揃えて置くだけで、キッチンと感があります。  
(長岡市 みどりてーずさん)

簡単なお掃除術は分かりませんが、私は毎週日曜日の朝、ほうきで掃きます。ためこまないことが肝心です。  
(新潟市西区 みかちゃん)



普段仕事をしていた気合いを入れた手入れは難しいです。軍手を使って、きれいにしたい所を撫でるだけで、あっという間に気になる場所がきれいになります。軍手は丈夫だし、安いので重宝します。ぜひ!  
(長岡市 タムコさん)



風呂の残り湯を使ってどこでも雑巾で拭く。洗剤は使わない。(私はいつもそうしている)  
(魚沼市 Hさん)

どこをお掃除するにも活躍するのは歯ブラシです。旅行した時に使った歯ブラシが大活躍しています。  
(新潟市 きらまきさん)



サッシのレール掃除は、以前コープで購入したブラシを使っています。ペットボトルを使うので簡単です。ただ、たまに水が飛んで服が汚れてしまうことがあります。  
(胎内市 キラキラさん)



窓の枠は毎日拭いています。汚れをためないのが一番!  
(新潟市 かきたまうどんさん)

窓のレールのお掃除には使い古しの歯ブラシと飲み終わったペットボトルを使うとラクです。ペットボトルに水を入れておいて、レールに流しながら歯ブラシで汚れを擦ったあと、乾いた雑巾で水気を吸い取れば、あっという間にきれいになりますよ!  
(上越市 レモンさん)

### ◎基本ポイント

#### 掃除の基本は上から下へ

どの場所でも順番は上から下へ、奥から手前へ、内側から外側へ、汚れの薄いところからひどいところへ。そうすることで効率よくお掃除ができます。

#### 汚れにあった洗剤を選ぶ

汚れをきれいに落とすには、汚れの正体を知り、適した洗剤を選ぶことが大切。皮脂や汗、手アカなど酸性の汚れには「アルカリ性の洗剤」。水アカや石けんカスなどには「酸性の洗剤」を使います。普段の家の中の汚れは、中性洗剤や重曹などでOK!

アルカリ性



酸性

#### 【今回準備した洗剤】

- 重曹水=水250ml+重曹小さじ1
- 中性洗剤 (台所用洗剤)
- クエン酸水=水250ml+クエン酸小さじ1
- その他/塩素系漂白剤 (カビ取り剤)、酸素系漂白剤



コープデリ  
にいがた  
編集委員会発

教えて！  
山田さん



### 窓編

準備

カーテンを外して洗濯をします。水を使うので、汚れてもよいタオルを床に敷いておきましょう。

#### 1 カーテンレール

カーテンレールのほこりを取ります。(11ページの★のモップを使用)



#### 2 サッシのレール

サッシのレールに溜まったほこりや砂を歯ブラシでこすりながら掃除機で吸い取ります。

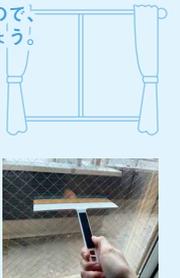
※結露によるカビが気になる場合は掃除機で吸い取らず、薄めた塩素系漂白剤を塗布し、水で洗い流して拭き取ります。

#### 3 窓枠

窓枠を水拭きします。手が触れる部分は、薄めた中性洗剤や重曹水を雑巾に付けて拭きます。

#### 4 窓ガラス(内側)

雑巾で拭くと拭き跡が残ってしまいます。ガラス全体に水をかけ、スクイジー(水切りワイパー)で上から下に水を切っていきます。最後に乾いた雑巾で拭きあげますが、タオルは毛羽がつくので、手ぬぐいや綿の古布、マイクロファイバー素材のものをお勧めします。  
※濡らした新聞紙で拭く技もありますが、汚れは落ちるのですが油が残ってしまうのであまりお勧めしていません。



#### 5 網戸と窓の外側

網戸は外して水洗いするのが一番簡単ですが、外せない場合は窓を閉めて外側から網戸に水をかけてスポンジでこすります。窓の外側は、水をかけてスポンジでこすり、泥汚れなどを落とします。がんばる汚れには薄めた中性洗剤や重曹水を付けてこすります。最後にもう一度水をかけ、スクイジーで水を切ります。



おすすめ

### エアコン掃除は、春にしっかりと

エアコンは掃除を怠ると効きが悪くなり、電気代も余計にかかってしまいます。2か月に1回のペースで、フィルターを中性洗剤や酸素系漂白剤で洗きましょう。夏の本格始動の前にはしっかりとお手入れすることをお勧めします。エアコンの中を覗いてほこりがいっぱい見えたり、使い始めの時に前に立ち、10～20秒間匂いを嗅いでみて気になるようなら、中にカビが付着していると考えられます。そのような場合は、プロに頼んで分解掃除をすると解消されます。その際は「コープデリ ぐらしのサービス」にご相談ください。

コープデリ ぐらしのサービス  
0120-37-9991  
●受付時間 9:30～18:00 (日曜休業)

くらしほ  
こちら

